

# 学校長あいさつ



本校は、県の浜通り南部に位置するいわき市に、県内初めての通学制の特別支援学校（知的障がいを中心とする学校）として、昭和58年4月に開校しました。小学部、中学部でのスタートでしたが、平成3年4月に高等部が設置され、小・中・高等部の一貫した教育の中で児童生徒の自立と社会参加に向け、教育活動の充実を目指しています。また、平成27年4月には、いわき市南部にある県立勿来高等学校内に本校の高等部分校であるくぼた校が開校され、現在至っています。今年度は、小学部84名、中学部49名、高等部86名の計219名の市内の児童生徒が通学しています。

本校教育目標の3つの柱である「自ら考え学ぶ人」「心ゆたかな人」「じょうぶな人」を念頭に置き、各年齢期に応じた学びと一人一人の発達段階に応じた学びを丁寧に考察しながら、学習活動、学校生活の充実に努めています。特に、今年度は、各学年、各学部間における学びの系統性を意識した授業づくりに取り組めるよう教員一人一人の専門性の向上を図るための研修体制の充実にも取り組んでいます。

また、県が掲げる「地域で共に学び、共に生きる」教育の推進については、卒業後の生活を見据えた進路指導の充実や、共生社会の形成に向けた交流及び共同学習の推進にも取り組んでいます。そして、地域支援センター「かぜくも」では、就学前の子どもたちや保護者のための教室や、幼稚園・保育所、小・中学校等への相談支援も行っています。

今年度も、新型コロナウイルス感染症への対応の継続が求められますが、保護者の皆様や地域の皆様、そして関係機関の方々との御理解と御協力をいただきながら、児童生徒一人一人の確かな学びと豊かな成長につなげたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

令和3年4月

校長 曾川 孝規

